



▲農協から市へ交通指導車
十一月十日、市内の四農協（白根市・新飯田・庄瀬・鷺巻）の連絡協議会から市へ、交通指導車が寄贈されました。

この指導車は、排気量千六百CCで五人乗りのライトバン。白と黒の二色で、回転灯とスピーカーを備えています。交通対策係では「これで幅広い事故防止運動ができる」と、ピカピカの新车に喜んでいました。

この人に聞く

果樹経営で県の最優秀賞

大郷果樹組合——長谷川昭二さん



——果樹経営共進会での最優秀賞、おめでとうございます。

——どうも——いつのまにかこんなふうになってしまつて。私自身の経営が優れていたというよりも、果樹組合への貢献が認められたようです。これもみんな組合員の理解と協力があつたからで、感謝しています。

——梨づくりを始められたのはいつ？

——今年で二十七年目。それまでは梨をもらつて食べていたんです。こんな私が梨づくりを始めたわけで、県の園芸試験場で一から勉強しました。家内も全然梨についての知識はなく、苦勞

——組織としてこれからのお考えは。

——組織をより一層充実し、メリットのある流通体系を確立すること、そして組合で指導員を育てることも必要だと思ひます。

——さいわい若い人たちが一生懸命ですから、今後はこれらの人たちに大いに期待しているんです。

——現在、時代にマッチした生産・流通体系をつくらなければ産地としては生きて行けないですからネ。

——二百年の歴史を持つ大郷という産地にいれば



▲茶の間の話題も「梨談義」に花が咲く

▲市内一周駅伝
全通チームが総合一位

十一月六日、青年の市内一周駅伝競争が行われ八チームが参加し、日ごろのきたえた健脚？をきそいました。「それにしてもこんなに疲れるものとは——」がある選手の感想。



▲元気に育てヨ

漁協白根支部が鯉の放流
信濃川漁協白根支部では、今年も中之口川に、約一万匹の鯉を放流しました。

今回放された鯉は、十五センチくらいの当歳魚で村松町から直送されたもの。

元気に大きく育ってほしいですネ。

▲平松健一さんからイチヨウの苗木が

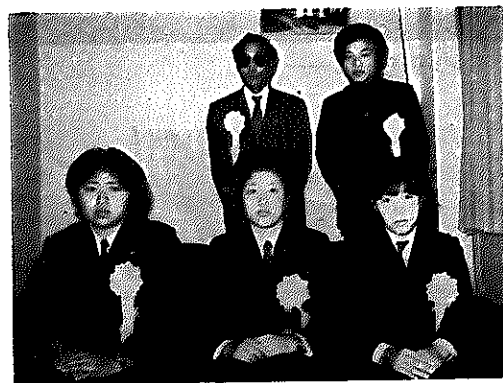
大鷲中で記念植樹

「公共施設に緑を——」と、平松健一さん（田中）からイチヨウの苗木、約五百本が市へ寄贈されました。

この苗木は大鷲中学校にも届けられ、三年生六十人の卒業記念として、グラウンドに植えられました。



がんばっています



【後列】 向かって右から花岡正一君、岡村昭咲さん（京吉君の代理）
【前列】 向かって右から時田和江さん、時田昭子さん、渡辺雅実さん

善行青少年を表彰

花岡正一君ほか四人が

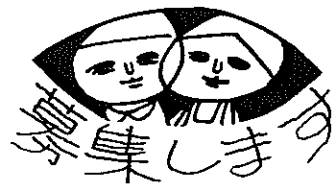
十一月六日教育センターで「人の模範となる行いをした、または、している」ということで、五人の「がんばり屋さん」が、市青少年問題協議会から表彰されました。

■花岡正一君（十八歳 魚町）
■渡辺雅実さん（十九歳 小坂）
■時田昭子さん（十九歳 諏訪木）

■時田和江さん（十八歳 諏訪木）
四人とも父や母を亡くし、家庭を守るため昼は会社に勤務し夜は定時制高校に通って勉強しています。

■岡村京吉君（十八歳 諏訪木）
「自分の学資は、自分で働いて」と、朝早く起きて新聞配達をし全日制高校に通っています。これからも、からだに気を付けて、がんばってください。

児童保育園募集



■募集保育園・児童館 新飯田、庄瀬、上八枚、白蓮、白井、大鷲、鷺ノ木、白根中央、乳児、諏訪木、古川、四ッ興野、大郷、根岸。

■受け付け期間 1月5日から1月20日（土曜日は正午まで、日曜日は休みます）

■申し込み方法 ④はじめ

ての人は、福祉事務所か駐在室に用意してある入所申請書に必要事項を記入し、福祉事務所か駐在室へ提出してください。

◎引き続き入所を希望する人は、各保育所か児童館に用意してある入所申請書に必要事項を記入し、その保育所か児童館へ提出してください。

なお、両親または祖父母のうちで、給与所得者のいる場合は必ず給与所得の源泉徴収票を、申し込み用紙にはってください。